

## 第46回 教育研究評議会議事要録

- 日 時 平成20年2月20日（水）午後1時00分～午後2時15分
- 場 所 第1会議室
- 出席者 久米学長、清水理事、井上理事、吉野理事、出田文学部長、池原理学部長、磯田生活環境学部長、坂本附属図書館長、野口（誠）人間文化研究科長、野口（哲）附属学校部長、佐久間、三野、塚原、荒木、今岡、小城、今井、岩渕各評議員
- 列席者 岡監事、室溪総務・企画課長、上岡人事課長、吉田研究協力課長、河井国際課長、荒生施設企画課長、上古殿学務課長、岸田学生生活課長、新宮入試課長、新井図書課長、大原財務課課長補佐

議事に先立ち、前回記録を確認。

### I 審議事項

学長から、審議事項として予定している事項がないことの説明があり、評議員からも審議願いたい事項がないことが確認された。

### II 報告事項

#### 1. 平成19年度大学機関別認証評価 評価結果（案）について

清水理事から、資料1のとおり大学評価・学位授与機構から認証評価結果（案）が呈示されたことの報告があり、評価結果の内容について説明があった。

#### 2. 奈良県内大学間単位互換協定に関する取扱要項について

井上理事から、平成20年度から本学が加盟することとなる奈良県内大学間単位互換協定に関する取扱要項について、部局長会議の議にもとづき資料2のとおり定めたことの報告があった。

#### 3. 平成20年度入学者選拔出願状況について

井上理事から、平成20年度の学部一般選抜及び大学院入試に係る出願者数等の状況について報告があり、入試課長から、資料3により学部一般選抜出願状況及び大学院入試合格者数等の概要について補足説明があった。

#### 4. 国立大学の学部における定員超過の抑制について

学長から、国立大学の学部における定員超過の抑制に関する取扱いについて、資料4のとおり文部科学省から通知があったことの報告があり、具体的な取扱いの仕組み等について説明があった。

5. 金融機関との産学連携協力に関する協定の締結について

清水理事から、りそな銀行との産学連携協力に関する協定について、部局長会議の議に基づき資料5のとおり協定書を作成したこと及び現在締結に向けて手続き中であることの報告があった。

6. グローバルCOEプログラムの申請等について

学長から、平成20年度グローバルCOEプログラムの公募に対し、本学から次のプログラムを申請したことの報告があった。

プログラム名：「生活創成科学女性人材育成の教育研究拠点」

教育研究拠点：大学院人間文化研究科（博士後期課程）共生自然科学専攻及び社会生活環境学専攻

また、今後公募が予定されている「質の高い大学教育推進プログラム」をはじめとする各種競争的プログラムの申請に向けた準備について依頼があった。

7. 次期附属図書館長及び次期附属学校部長について

学長から、次期附属図書館長及び次期附属学校部長について次のとおり選考した旨の報告があった。

附属図書館長 坂本 信幸 大学院人間文化研究科教授（現附属図書館長・再任）

任期 平成20年4月1日～平成21年3月31日

附属学校部長 中島 道男 文学部教授

任期 平成20年4月1日～平成21年3月31日

8. 会計報告（1月末分）について

財務課課長補佐から、資料6により1月末現在の予算執行状況について報告があった。

9. 創立百周年記念事業について

学長から、創立百周年記念事業に関し、2月6日に実施本部会議を開催し、各事業計画の進捗状況の確認を行ったことの報告があり、あわせて各事業の進捗状況の概要について説明があった。

10. 第44回役員会について

学長から、1月25日に開催した第44回役員会の審議事項の概要について報告があった。

11. 平成19年度卒業式・学位記授与式並びに平成20年度入学宣誓式について

総務・企画課長から、卒業式・学位記授与式並びに入学宣誓式について資料7により案内があり、評議員の出席について依頼があった。

12. その他

(1) 平成18事業年度剰余金の翌事業年度への繰越しについて

学長から、平成18事業年度における剰余金の翌事業年度への繰越しについて、文部科学大臣から承認があったことの報告があった。

(2) 学術情報リポジトリについて

附属図書館長から、資料により本学学術情報リポジトリの活用状況の現状及び論文等の登録数の増加を図るための方策等について報告があり、協力について依頼があった。

(3) 平成19事業年度に係る業務の実績報告について

学長から、平成20年度に中期目標期間に係る評価を受けることになることから、平成19年度に係る業務の実績報告については、3月中旬に最終案を取りまとめたいとの報告があった。また、作成上の注意点等について説明があり、協力について依頼があった。

次回教育研究評議会を3月26日(水)午後1時から開催することとして散会

以 上